

場所と住まい

～紀の国住宅プロジェクトで考えていること～

話題提供者 高砂 正弘 (システム工学部 教授)

「家を建てる」VS.「家を買う」

いつから、家は建てるものから、買うものになったのでしょうか。おそらく、ハウスメーカーが土地と家とのセット販売をはじめてからでしょう。

そのハウスメーカーのひとつ、和歌山にある紀の国住宅と、場所のことを考えた家づくりをはじめました。環境や敷地を読み取ってつくる、本来の家づくりです。地域の材料を使い、古くから受け継がれた仕掛けを見直し、住まいをつくらうとしています。

この機会に、これからの住まいについて、皆さんと考えたいと思っています。

参加無料
申込不要

日時

2017年 6月21日 水 19:00～20:30

場所

岸和田市立浪切ホール1階 多目的ホール

問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町1-1 浪切ホール2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有 (終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話します。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

回	日時	テーマ（予定）	話題提供者（敬称略）
94	7月19日（水）	「日本庭園」のデザイン—その誕生と変遷	小野 健吉 （観光学部 教授）

※8月と2月はお休みです。

第91回「新学習指導要領で英語教育はどうなる？どうする？」のアンケートより

- ◇ 今日のお話を聞かせていただいて、教育指導の現状やデータなど分かりとても勉強になりました。指導や学習にかんしても細かく教えてください、私自身のためにもなりましたし、これから将来教職になるにあたっての励みにもなりました。（20代・男性）
- ◇ これまでは、指導要領について、ぼんやりとした不満しか持っていなかったが、どの点が教師の視点から見ても不自然なのかがよくわかった。質問に丁寧に答えている姿は、一教師として憧れますし、手本になりました。ありがとうございました。（20代・女性）
- ◇ 興味深い講演ありがとうございました。これからの英語教育のあり方につながる話もあり、これから教員になりたい者からするととても自信につながりました。（20代・男性）
- ◇ 今日は大変勉強になりました。上位1割のための指導要領に振り回されないように10割の子供のためになる授業づくりを研究していきたいです。またぜひ岸和田でご講演下さい。（50代・女性）
- ◇ 盛り沢山な内容でした。単に英語を学ぶ（教える）のではなく、「英語学習を通して、何を学ぶ（教える）か」の視点が貫かれていて、教育者としての江利川先生の熱い思いが良く伝わりました。学校の先生ではない一般の人や保護者にとっても、現在の学校教育について考えるよい機会になったと思います。（50代・女性）
- ◇ 大変良かった。小学英語に英語の歌を歌わせるのを取り入れたらどうか。（70代・男性）

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ **大学の授業を体験**できたみたいでとても良かった。（10代・女）
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。（30代・女）
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。（60代・男）

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel&Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

